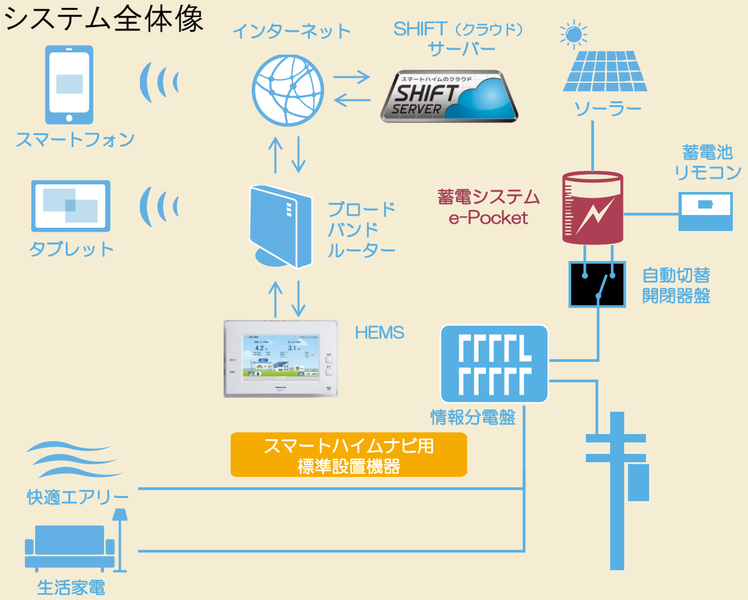
蓄電システム e-Pocket 設定・操作ガイド①

ニチコン製 12kWh（ハイブリッド）家まるごと仕様

■システム全体像



室内リモコン画面の説明



1. **電源ランプ**
2. **充電/放電ランプ**
   運転状況を、運転ランプの色で示します

緑	充電/放電
消灯	待機（充放電していない状態）

3. **太陽光発電ランプ**
   太陽光発電中に点灯します
4. **自立運転ランプ**
   自立運転中に点灯します
5. **点検ランプ**
   点検コード発生中に点滅します
   詳しくは取り扱い説明書をご覧ください

タッチパネル画面の説明

室内リモコンの画面にタッチしてさまざまな操作を行います。



※リモコン画面は、太陽光発電、蓄電池ユニットが接続されている場合を示します。

1. **各種設定、グラフに関する設定**
   （売買電電力を表示しています）
2. **太陽光の設定**
   （太陽光発電の状態を表示しています）
3. **蓄電池の設定**
   （蓄電池の残量、
   充放電電力を表示しています）

■蓄電池本体



蓄電池の概要

停電時の動作概要

●停電時は、蓄電池から家全体の回路・コンセントへ、自動で放電を開始します。
※停電発生時には一時的に停電(無通電)状態になり、その後に蓄電池供給へ自動で切り替わります。

●同時に使用できる電力は約5,000Wです。

家電製品の消費電力量の目安(W/台)　計1,125W			
テレビ:150W	冷蔵庫:70W	電話機:5W	パソコン:150W
LED照明(3灯):30W		ルーター・TVブースター等:20W	
快適エアリー(省エネモード設定時):700W			

※消費電力量は目安であり機種および動作状態により異なります
電気の使い過ぎ防止や、電池残量の確保のため使用しない家電は切りましょう。

●復電時も、自動で通常の運転に戻ります。



＜停電時の注意事項＞
①生命にかかわる機器（医療機器等）は別途電源確保が必要です。
②別途分電盤を追加した場合は、該当追加分には放電できません。
③接続家電により起動時に照明が一瞬暗くなったり、機種によっては動作しない家電もあります（起動時の電流が大きいモーターを使用する機器等）。
④家全体での消費電力が大きくなると、照明等が一瞬暗くなったり、IHや快適エアリー等の出力が落ち、動作しない状態となる場合があります。

もしもの停電に備えた設定　『非常時安心設定』

●台風、計画停電などの停電にあらかじめ備えるとき
もしもの停電に備え、『非常時安心設定』を切替えることで、安心してお使い頂けます。
※停電にあらかじめ備えるときは、前日までに切替えてください。
※設定した割合により使える電力は異なります。

『非常時安心設定』とは　停電がおきても、蓄電池から電気が使えるよう、設定した割合で充電の残量を常に残しておく設定です。
（設定範囲：OFF(0%)、30%、40%、50%、60%、70%）

『非常時安心設定』を設定して頂くと、停電がおきても、照明、冷蔵庫、テレビ、携帯電話などが使える電力を残します。
【設定時の動作】充電残量が設定値以上の場合：残量が設定値になるまで放電後、停電に備えて放電停止します。
充電残量が設定値未満の場合：停電後に備えて放電を停止し、設定値以上に充電されると放電開始します。

●普段の使い方　蓄電池は、充電した電気をできる限り多く使うことで、電気代の節約ができます。

※蓄電池の劣化（容量保証15年・50%）を見込んでいます
※実際の使用環境・機器等によって、電力の使用可能時間が異なります。

設定例

どんなとき	非常時安心設定	＜使える家電の目安＞（同時使用可能）
台風、計画停電などの停電に、あらかじめ備えるとき	40%　一晩の停電でも、必要最低限の不安を解消できます。	LED照明（3灯30W）5時間［150Wh］ 冷蔵庫（70W）15時間［1050Wh］ テレビ（150W）1時間［150Wh］ ルーター・TVブースター等（10W）15時間［150Wh］ 携帯電話（2台10W）：1時間［10Wh］ 湯沸かし器（900W）0.2時間[180Wh] 炊飯器炊飯2回（1200W）0.3時間[360Wh]
	70%　一晩の停電でも温かい食事や涼・暖がとれ、安全・安心で、不安も軽減できます。	LED照明（3灯30W）5時間［150Wh］ 冷蔵庫（70W）15時間［1050Wh］ テレビ（150W）2時間［300Wh］ ルーター・TVブースター等（10W）15時間［150Wh］ 携帯電話（2台10W）：2時間［20Wh］ 湯沸かし器（900W）0.2時間[180Wh] 炊飯器炊飯2回（1200W）0.3時間[360Wh] IHヒーター（中：700W）0.5時間[350Wh] 快適エアリー（省エネモード：700W）1.5時間[1050Wh]
普段	OFF（0%）　30%　環境にやさしい太陽光発電の電力（グリーンモードの場合）や、深夜に充電した料金の安い電力（経済モードの場合）を、できる限り多く使います。	

ご注意ください
停電が終わりましたら、必ず、普段の設定（OFF又は30%）に戻してください。

知っておいてください
停電中に充電残量がなくなっても、翌日に太陽光が発電すれば充電できます。

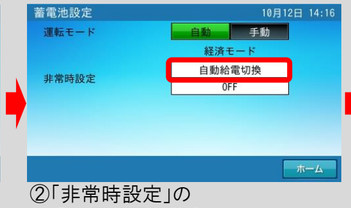
ご注意ください
停電時に充電残量がない場合、翌日の太陽光が発電するまで、停電中は電気は使えません。

『非常時安心設定』を「70%」又は「OFF」に変更する方法

※リモコン画面は、太陽光発電、蓄電池ユニットが接続されている場合を示します。



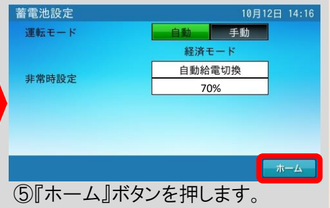
①リモコンメイン画面の『蓄電池』アイコンを押します。



②「非常時設定」の『自動給電切換』ボタンを押します。



③「非常時安心設定」の『▷』『◁』ボタンで「70%」（又は「OFF」）を選択し
④『確定』ボタンを押します。



⑤『ホーム』ボタンを押します。

蓄電システム e-Pocket 設定・操作ガイド②

ニチコン製 12kWh（ハイブリッド）家まるごと仕様

停電時の使い方

重要 電気の使い過ぎによるシステム停止と電池残量の確保のため、停電直後に下記操作の実施をお願いします。

停電時の使い方動画



停電になると自動で蓄電池からの放電に切替わります。
停電は、蓄電池のリモコンに「停電時運転中」の表示で確認ください。

❶ 快適エアリー・エコキュートの設定操作



快適エアリー

「省エネモード」運転の設定

①リモコンの「おでかけ[キープ]省エネモード」ボタンを、3秒長押しをします。

②「省エネモード」になると、主電源入/切ランプが緑から橙色になります。



■快適エアリー リモコン

エコキュート

沸き上げ停止設定

各機種の取扱説明書を参考に、リモコン操作で沸き上げをしない設定をお願いします。
なお、沸き上げをしたい場合は晴天の太陽光発電電力が十分ある時間帯で実施（リモコン設定）をお願いします。

取扱説明書での設定内容 例

エコキュートメーカー名	沸き上げ停止設定	沸き上げ実施設定
パナソニック	休止設定	沸きまし ボタン操作
積水ホームテクノ	休止設定	タンク湯増し ボタン操作
三菱電機	わき上げ停止日数	満タン ボタン操作

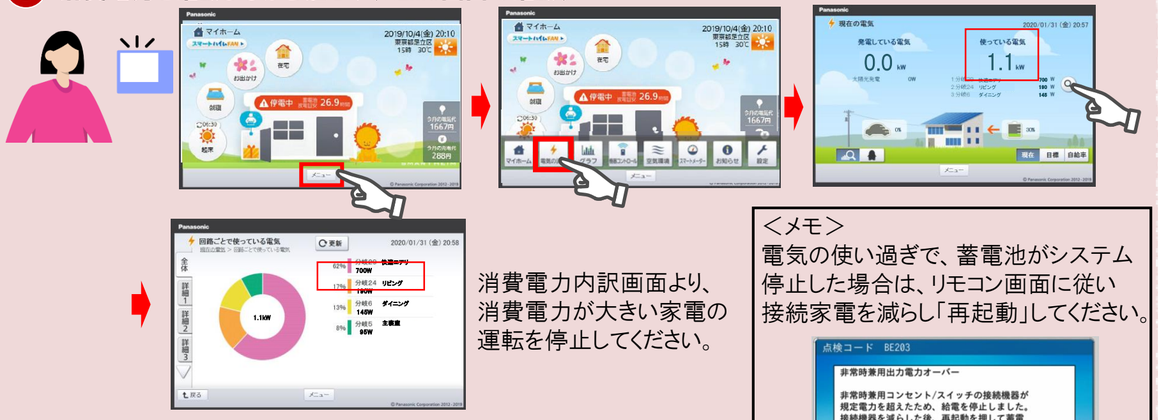
❷ 蓄電池の放電可能時間の確認（HEMS画面の確認）





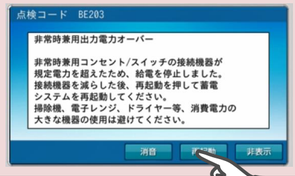
「開始ボタン」を押して、HEMS画面を起動します。
（起動するまで数分かかります）
ホーム画面中央に表示される「放電目安時間」を確認してください。

❸ 消費電力を確認しながら過ごす（HEMS画面の確認）



消費電力内訳画面より、消費電力が大きい家電の運転を停止してください。

＜メモ＞
電気の使い過ぎで、蓄電池がシステム停止した場合は、リモコン画面に従い接続家電を減らし「再起動」してください。



■ 復電時の操作

蓄電池は自動で通常運転に戻ります。
快適エアリー、エコキュートの設定を戻してください。

運転モードと充放電時間の変更方法

通常の運転では、下記のどちらかのモードを選びます。

経済モード
割安な深夜電力を充電。
朝～夕の電力使用量が多い時間に
放電することで電気料金を節約。

グリーンモード
おもに太陽光発電の電力を充電。
その電力を使うことで
環境にやさしい暮らしを実現。

経済モード・グリーンモードの充放電時間を調整することができます。

	充電時間※1（電力会社電力の充電）	放電時間※1（蓄電池の放電、太陽光発電の充電）
経済モード	契約電力プランの深夜時間※2	充電時間以外
グリーンモード	最低限の時間（1分間）（例：23:05-23:06）	充電時間以外

※1：グリーンモードの充電時間では買電による充電が行われます。昼間の太陽光発電の余剰分による充電は、放電時間の間に行われますので、深夜などに買電で充電する時間帯以外は放電時間に設定してください。
※2：各電力プランの深夜電力時間は、各電力会社のHPよりご確認ください。
なお、ご自宅の契約電力プランは電力会社の請求書「電気ご使用量のお知らせ」に記載がございます。

初期設定は 経済モード です。 グリーンモード を選ぶ場合は、下記の操作が必要です。

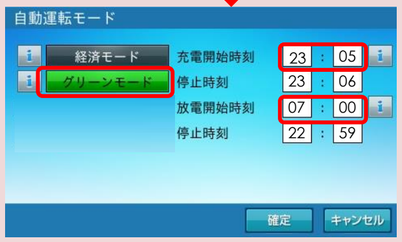
●「グリーンモード」の設定方法

※ 変更方法は 経済モード・グリーンモード共通です。





①リモコン画面の『蓄電池』アイコンを押します。
②運転モード「自動」を押します。



③運転モードがグリーンモードになっていることを確認（緑になります）。
④時刻部分（充電開始・放電開始）を押します。



⑤それぞれの時刻を下部のテンキーで入力します。
→、←ボタンを押すとカーソルが移動します。
上記時間に設定し、決定を押します。



⑥確定ボタンを押します。
⑦確認画面になりますので「はい」を押してください。

※充放電の運転時間は、初期設定で、経済モードでのご使用に適した設定になっています。
グリーンモードでのご使用に合わせた時間設定に変更してください。